

友情

アルタイ エハメド

友人とは何ですか。多くの人々が「友人」について独自の定義を持ち、ありますが、友人という言葉の私自身の定義は、「友人=大切な存在」です。私は子供のころ、友人の定義を持ち、これませんでした。私が大人になるにつれて、その言葉の定義がだんだんは、きりしてきました。

私は子供のころ、毎日いとこと遊んでいた。ので、友人がいかに重要ではないと思っ。ていました。以前はいとこたちが一番大切な存在でした。しかし、小学校の時、二人の男の子と友達にな。た。後で、人生では友人も大切だという。ことに気が付きました。私は二人の友人たちと、とても仲良くな。た。ので、いとこたちの関係は、以前のようなものではなくなりました。私には弟がいないので、私はその二人を兄弟のように思。っています。

友達を大切に。する。ことが一番重要なこと。で

す。例えば、何らかの理由で誰かの信頼を傷
つけたりはしません。もし、そんなことか起
こったり、その人はもう友人に心を許さない
かもしねません。私の最大の恐怖は友人を傷
つけることです。なぜなら、私は誰にも迷惑
をかけたくないからです。私は以前に、けん
かをしてしまい、友達とはなれ、一人になっ
てしま、たことがあります。そのときとても
さみしか、たので、友達がとても大切だとい
うことに気がつきました。それから、友達
をなくさないようにしてこうと思います。
私は問題があるときはいつも、両親よりも
おしろ友人に助けを求めます。両親は通常、
私に性急に解決策を与えようとするので、か
えって問題を悪化させてしまいます。一方で、
友人は、私の問題をどう扱うかについて、正
直な意見をいつも与えてくれるのです。私は
あまり口数が多いほうではありません。気の
合う人もいますが、少し変わっているなと思
う友達もいます。でも私には、そのような友

達が一人一人みんな大切なことです。どんな友達でも、友達がいないと一人ではさみしいです。

日本では、私はまた仲がすごくいい友達に出会って満足しています。その人は私にとって世界で一番素敵なお人だと思います。その人が日本での唯一の友人であり、これも構いません。

その人とは、知り合、たばかりですぐ、一生の友達にな、たような気がしました。私が最もやりたくないことは、その人の気持ちを傷つけることです。でも、私が悪いことをしたので、その時その人は私を見たり私と話したり全然したくないようでした。その時、おまに感じたことがなかつた気分を感じました。

その時点で、OAEに帰ることを考えました。そんなことが起こ、た後、日本に住み続けるのが嫌になりました。「私がおなたに会うことを望んでいない理由は、あなたが前と同じじゃないのを見たくないから。」とその人が私に言いました。私は気分が落ち込んで、その人の気持ちを傷つていたことにや、と

気がつきました。だから、私は今本来の自分
に戻るつもりです。私の唯一の願いは、この
人と関係を回復させることです。

以上のように、私にと、て友人はとこも肝
心なことです。今までの経験や考えを分
か、たことを生かして、たくさんの人と友達
になり、相手の気持ちを分か、て仲良くした
いのです。そして、たくさんの友達のことを分
か、てあげたいと思うのと同じくらい友達に
も私のことをよく知、てもらいたいと思いま
す。それがいつまでも仲良くできる方法だと
思っています。

もし、あなたが誰かのことを、家族のよう
に近々と感じたり、その人はかけがえのない
友人です。今の私にと、て、それが「友人」
の定義です。これから思いやりをも、て友
達と大切に付き合、ていきたいです。